

# 柳津小学校だより

# 鳴神山



2020, 12, 18 No, 37

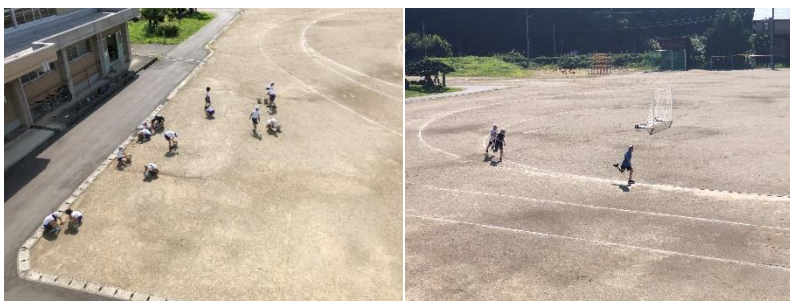
柳津町立柳津小学校

発行者 校長 星 潔



## 2学期も登校日あと3日です！

いよいよ2学期も残り登校日が3日です。暑い夏からスタートしたのですが、今では校庭も真っ白の雪景色です。それほど長い長い2学期です。あと登校日は3日となりましたが、教職員、子どもたちともに最後まで「チャレンジ2学期」していきます。保護者の皆様もご協力よろしくお願いいたします。



**8月25日の5年生の除草、26日の6年生体育の様子**

**12月15日休み時間の様子**

## 12月の学びの様子から

いよいよ2学期の最後の月である12月。今月も子どもたちは2学期のまとめに向けて意欲的に学習に取り組みました。その様子を一部紹介します。



5年生では、タブレットアプリ「スクールタクト」を使って、平行四辺形の面積の求め方を友だちと交流しました。ICT活用力が身につけてきています。



あおば学級では、だんごづくりを行いました。工夫した形のものもありました。自分たちで考え作ったものを味わう、良い体験活動ができました。

4年生では、「特別の教科道徳」の時間に、自分で考えを持ち、それを友だちに伝え議論していました。これが今の道徳のスタンダードです。すばらしい。



## < 授業参観より >



みつば学級では算数科「おおきいかず」の時間に、保護者の方にも教材を体験していただきました。2年生では、生活科「うごく うごくわたしのおもちゃ」で、保護者の皆様に子どもたちが作ったおもちゃで遊んでいただきました。6年生は体育科「体力を高める運動」で、保護者の皆様にもドッジビーを行っていただきました。いずれの学年も保護者の皆様との交流を深めることができ、大変良い学習となりました。



1年生では、算数科「どんなけいさんになるのかな」の時間を参観していただきました。年度始めと違い自分の考えをしっかりと発表し、友だちの考えを聞くことができ、成長した姿が見られました。

3年生では、算数科「2学期のまとめ」の時間を参観していただきました。密を避けるためでもありますが、学級を2つに分けて2人の教員で指導をしました。タブレットアプリを使い、個人の目標に沿って学習に取り組み、学力向上をめざしています。

## 校長のひとりごと

今年もあと約2週間です。いつもの年だとクリスマス、年末年始と心がワクワクするような時期ですが、今年はそんな感じとはいえません。皆さんの職場では忘年会はやられるのでしょうか？本校では忘年会は実施いたしません。というよりも忘年会だけでなく、職員での飲み会は昨年度2月より行っていません。送別会や歓迎会もできず、「チーム柳小」を離れた仲間、そして新しい仲間に対して申し訳ない感じがしますが、このご時世なので納得していただきました。特に離任された先生方には本当に心苦しかったのですが・・・

会合によって感謝の気持ちを伝えたり、打ち解けたりすることはあると思いますが、それができないからといって私たち「チーム柳小2020」が一枚岩になれなかったかということそんなことは決してありません。1番の要因は教職員のコミュニケーション力だと思います。コミュニケーション力が私たちを強い絆で結び付けてくれたと思います。子どもたちが将来社会に出た時に必要な力の一つに、コミュニケーション力が挙げられると思います。だからこそ私たちは授業を中心とした日々の教育活動の中で、教師と子ども、子ども同士の対話を重視しています。主体的に対話できる子どもたちを日々目指しています。コミュニケーション力は、自分を助けてくれる大きな武器になると思うからです。年末年始は特にご家族での時間が多くなると思います。ご家庭でもお子様との対話を大切にお過ごし頂ければ幸いです。